

寒さに震える朝 でも春の芽も 2月の便り

1. 《節分の鬼》 鬼にされたたら衆ほか和鉄の道掲載リスト
2. 大阪 うどん屋のかぜ薬「うどんや風一夜薬」

1. 《節分の鬼》 鬼にされたたら衆ほか和鉄の道掲載リスト

《 節分の鬼 》 に思いをはせています 寒さに負けず 元気で今を

「鬼」伝承やことわざに縄文からの「日本人の奥深い心情」を見る「福は内 鬼も内」

- ◎ 節分の鬼 「仲間としての鬼」-鬼にされた たら製鉄集団-

<http://www.infokkna.com/ironroad/2014htm/iron10/1402oni00.htm>

- ◎ 「日本各地の鬼伝説」 和鉄の道・Iron Road 掲載リスト

<http://www.infokkna.com/ironroad/2013htm/iron9/13iron01list.pdf>

2015年が始まりましたが、年初から 嫌な事件が起きたり、くらい暗い話ばかり。明るい平和な時代が一日も早く来ることをねがっています。

2. 大阪 うどん屋のかぜ薬「うどんや風一夜薬」

「大阪人は 風邪をひくと 熱いうどん、切り傷とヤケドにはアロエ。どの家もそうです」

毎日 寒さが厳しく、インフルエンザや風邪がはやっています。体調管理にはご留意ください

先日 TVを見ていたら、「大阪人は 風邪をひくと 熱いうどんを食べ、切り傷とヤケドにはアロエ。どの家もそうだ」と出演している大勢のしている大阪人たちで大盛り上がり。

大阪人は幼い頃 誰も風邪をひくと、学校が休め、熱いうどんをうどん屋から運んでもらって、それが楽しみだった経験がある。「ほんまかいな?」と家内が言うのですが、ほんまです。私にもそんな経験がある。

番組ではその後「うどんをおかずにして、食べる混ぜご飯。これも大阪の定番」とこれにも大盛り上がり。

私らの時代には「うどんと丼飯(白ごはん)」。

高校時代には 食堂でうどんを頼んで、弁当箱一杯の白飯をおかずで昼食にしていた仲間が沢山いた。

今でもうどんが出てくると「白飯」。うどんと一緒に食べる白飯は本当に一番。それも冷や飯が……。

大阪では焼きそばも白飯がつく。昼食の定番定食だ。

大阪では誰もそれを気にしないが、他の地では 目を丸くしてみられることが多い。

粉物の文化の地大阪では たこ焼きやお好み焼きが語られることが多いのですが、大阪人には「うどん」にも強い愛着と思いがあがる。そういえば 落語の時そばも その元は大阪落語の「時うどん」である。

大阪に「うどん屋の風邪薬うどんや風一夜薬」がある。

創業 100 年を超え、かつてはうどん屋に置かれていたかぜ薬。

うどんと一緒に体があたたまる「しょうが湯」

うどんたべてこの生姜湯飲んで一晩ぐっすり。

昔から大阪のうどん屋にあり、また住吉大社の縁日で売られていて 大阪や住吉さん界隈ではだれもが知っている。数年前に教えてもらって、背筋が寒い夜にはこれを飲むとポカポカ。通販もあるようですが、最近 神戸の東急ハンズの入口で旗を立てて売っているの、仲間に紹介すると「大阪では有名や」と知っていました。最近ではさぬきうどんに押されっぱなしの大坂のうどんですが、大坂のアイデンティティの一つ。

私と同じ思いを「うどん」に持つ御仁が多くいるのを知って嬉しくな って、寒さ厳しい2月 ちょっと紹介です。

